

わたしたちの PTA

～新たな取組でつながりが広がるPTA活動～



新見市立哲西中学校PTA「親子ふれあい事業」

地域の貴重な自然財産である鯉が窪湿原の環境保全活動を、17年間にわたり行っています。

総合的な学習の時間での学びの場にもなっている鯉が窪湿原を、PTAと「鯉が窪湿原を守る会」、地域住民、高校、地元企業が一体となって守り、生徒の学習活動を支えています。生徒、保護者、地域住民が交流する機会にもなり、生徒の郷土に対する愛着を高めています。



○表紙

・新見市立哲西中学校PTA「親子ふれあい事業」

○PTAは何のためにあるの？どんな活動ができるの？

○子どもたちの健全な成長のためにひろがる県内のPTA活動

・倉敷市立琴浦東幼稚園PTA「子どもたちの笑顔のために」

・津山市立鶴山小学校PTA「家庭教育を考えるきっかけづくり」

1

子どもの夢を育み、挑戦できる力を育てる

2

子どもの「学ぶ力」を育てるために
～子どもが伸びる家庭学習とは？～

3

適切な「スマホ・ネット」の利用について
～すすめよう 家庭のルールづくり～

4

生活習慣を整えるための取組
～チャレンジカードのススメ～

5

就学前から高等学校等卒業後の
自立と社会参加へ向けた特別支援教育の充実

6

キャリア教育への参加

7

人権教育の研修を充実させるために

○裏表紙 「親育ち応援学習プログラム」の紹介

PTAは何のためにあるの？

どんな活動ができるの？

PTAとは…

Parent (親)
Teacher (教師)
Association (組織)
の頭文字をとったもの

保護者と教職員は**対等な立場**で
互いに高め合う
良き「パートナー」
です

PTAは、
「子どもの健全な
育成を図ること」

を目的とし、保護者と教職員が
協力して、学校及び家庭に
おける教育に関し、理解を
深め、相互に学び合い、
活動を行う社会教育
関係団体です

集う・支える活動

○子どものために教育環境を 整備する活動

学校の環境整備、通学路点検、
あいさつ運動、通学の見守り、
資源回収 等

○子どもたちと関わる活動

学校の教育活動へのボランティア、
生活リズム向上の取組 等

つながる活動

○PTA会員同士がつながることが できる活動

PTA種目(運動会)、学級PTA活動、
PTAレクリエーション大会 等

○PTAの情報を共有する活動

広報紙やポスターの作成・啓発、
ホームページやSNS
による発信 等

学び合う活動

○学校の教育方針や目標、内容等 を理解するための学習

懇談会(学校・学年・学級・地区)、
学年・学級PTA活動 等

○会員自らの成長のための学習

研修会等への参加や企画・運営、
「親育ち応援学習プログラム」
の実施 等

保護者と教職員で
子どもへの思いを共有して
PTA活動を進めましょう

子どもたちの健全な成長のために ひろがる県内のPTA活動



子どもたちの笑顔のために (倉敷市立琴浦東幼稚園PTA)



育てた綿でコースター作り



保護者手作りの紙芝居で綿のお勉強

コロナ禍でも「子どもたちのより良い育ちのために、できることを考え実行する」というPTAの目的を共有し、楽しい活動を計画・実施しました。

特徴的な活動の一つとして、綿花栽培と綿糸・コースター作りがあります。児島地区の伝統産業である繊維産業に興味を持ち、地域に愛着を持てるようにと実施しました。

その他にも、PTAが中心となって企画・運営する秋祭りでは、子どもたちの関心の高い駄菓子屋や縁日ごっこなどを計画し、PTA一丸となって準備しました。

目的を共有し、楽しい活動を計画することで、PTA活動への会員の積極的な参加も進みました。



家庭教育を考えるきっかけづくり (津山市立鶴山小学校PTA)

学年部の組織に家庭教育推進委員を設置し、家庭教育の向上を目指して取組を行っています。

親子で考えたい課題について交流しながら各クラスで学ぶ親学講座では、子どもたちの実態をもとに委員主体でテーマを考え、当日運営も行っています。

また、家庭学習チャレンジシートの取組では、「メディアの視聴時間やゲームの時間を少し我慢して、家庭学習や手伝いなどを頑張る」ことを目標に、年3回の期間を決めて実施しています。実施後の結果の集約と考察についても委員主体で行い、全家庭へ配付しています。保護者の視点から考え、子どもたちの現状や成果と課題について知らせることで、各家庭が子どもとの関わりについて考えるきっかけとなっています。



親学講座の様子



①子どもの夢を育み、 挑戦できる力を育てる



非認知能力を育成しよう！

子どもたちが生きるこれからの時代は予測困難な時代と言われ、今後はさらに状況に合わせて自分なりの答えを見つけていくことが求められます。諦めずに答えを見出すためには、「非認知能力」というテストなどで客観的な点数(数値)にできない力が必要だと言われています。

PTA研修で学びませんか？

子どもの「やってみたい」「やってみよう」という意欲ややる気の育成は、子どもにとって身近な大人の関わりが大きく関係します。

保護者が子どもの姿(結果やゴールではなくプロセス)から「いいところ」を見つけ、意識づけすることで非認知能力は育まれます。

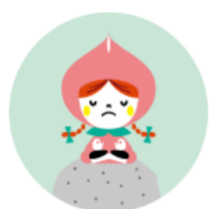
PTAの研修等で、非認知能力の育成について学んでみませんか？

お気軽に市町村教育委員会や岡山県教育委員会にお問い合わせください。

家庭で育みたい3つの非認知能力

「自分を高める力」

やる気・意欲・向上心・
挑戦心・楽観性など



「他者とつながる力」

協調性・社交性・共感性・
コミュニケーション力など



「自分と向き合う力」

ねばり強さ・我慢強さ・
回復力など



「非認知能力」について学べるプログラムがあります。



こんな方にオススメ！！

「子どもの学びに向かう力を高めたい方」
「保護者と子どもの笑顔を増やしたい方」
「非認知能力を学び、伝えたい方」等

指導者養成の研修会も
開催しています

やってみたい！
やってみよう！



短時間で気軽に学習できる
プログラムもあるよ！

学級懇談や入学説明会に
ぴったり！



【担当課】

岡山県教育庁生涯学習課
086-226-7597

関連資料のダウンロードや
詳細情報はこちらから→



②子どもの「学ぶ力」を育てるために ～子どもが伸びる家庭学習とは？～

子どもの主体的な学びをサポートしましょう！

⇒ 小学校段階では？

小学校低学年の時期に、学ぶ意欲を高め、家庭学習の習慣を身に付けておくことが大切です。子どもの学習の様子を見守り、声掛けをしながら学習に主体的に取り組めるようサポートしましょう。

- ①子どもとの会話やふれあいを大切にしましょう！
- ②学習環境を整えましょう！
- ③子どもの学習の様子を見守り、頑張りを認めましょう！

⇒ 中学校段階では？

中学生期は、思春期ならではの悩みや不安で気持ちが揺れ動き、関わりが難しい時期ですが、自立した大人への成長段階と捉え、温かく見守りましょう。

- ①規則正しい生活習慣をサポートしましょう！
- ②計画的に学習を進める習慣を身に付けさせましょう！
- ③将来の夢や進路を見据えた学習ができるよう応援しましょう！

子どもと一緒に考えてみませんか？

夢に挑戦することは、何歳になっても自分を高める原動力です。「どんな自分でありたいか」、生涯を通じて問い続けることも大切なことです。

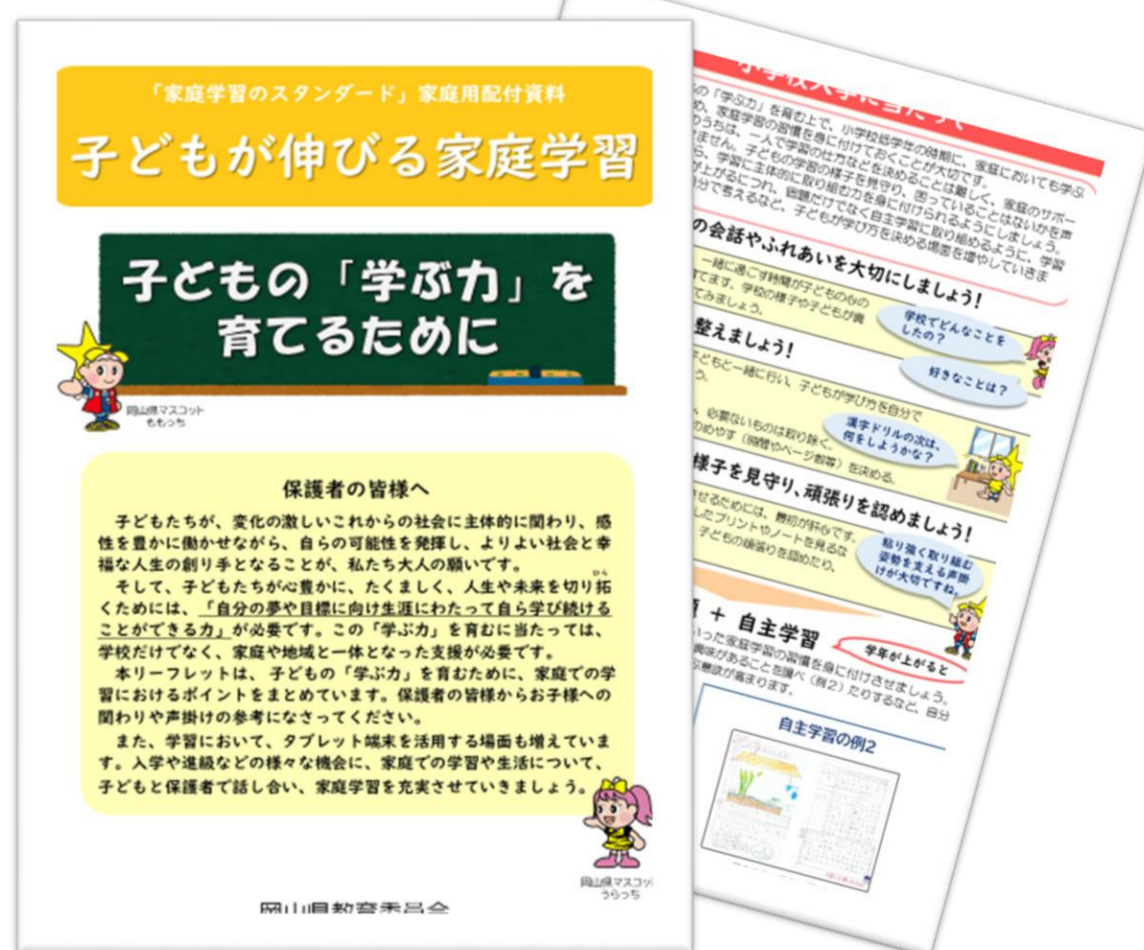
「夢ボイスチャンネル」では、子どもたちが自分の将来について真剣に前向きに考える活動を応援するために、岡山ゆかりのセンパイが夢の実現や自己実現に至った道のりについて語った動画です。



♡ 岡山ゆかりのセンパイからのメッセージ ♡



「家庭学習のスタンダード」家庭用配付資料
「子どもが伸びる家庭学習」



このページについて、さらに詳しく知りたいときは、上の家庭配付用のリーフレットをご覧ください。



岡山県マスコット ももっち

【担当課】
岡山県教育庁義務教育課
086-226-7082

関係資料のダウンロードや
詳細情報はこちらから →



③ 適切な「スマホ・ネット」の利用について

～すすめよう 家庭のルールづくり～

学校では、1人1台の学習用コンピュータ端末等の導入を進めています。授業や家庭などさまざまな場面において、調べ学習や自分の理解度に合わせた学習などに活用することで、新たな学びの幅を広げています。子どもたちには、インターネット等の便利な面と危険な面を理解した上で、効果的に利用していくことが求められます。「スマホ・ネット」について保護者同士、親子で考える場を設けましょう。



PTAとしてできること(活動例)

- PTAの部会で全校児童生徒の「スマホ・ネット」の実態をアンケートで調査する。
(スマホやネットの使用時間、ルールの有無、困っていること 等)
- 「スマホ・ネット」問題の解決に向けた取組を考える。
(研修会の開催、参観日に親子でルールについて話し合う、各家庭の取組や工夫を広報紙に掲載する 等)

「OKAYAMAスマホサミット」の開催

岡山県教育委員会では、子どもたち自身の主体的な活動により、ルールづくり等の取組を進める「OKAYAMAスマホサミット」を開催しており、子どもたちが学校の実践発表やグループ協議を行い、スマホ・ネット問題や適切な利用について考えています。保護者部会も開催しており、児童生徒主体の活動を、PTAが支えていくことで、家庭や地域へ取組を広げやすくなります。

「OKAYAMAスマホサミット2022」
成果報告会の動画をご覧ください。



「成果報告会ダイジェスト」
※「各校の取組発表」や「シンポジウム」をまとめた動画もあります。



スマホ・ネットに関する参考資料

『「スマホ購入」虎の巻!!』
～いつか来るその日のために～

『「うちの子は大丈夫!!」それって本当ですか!?!』
(スマホ・ネット問題に関する啓発チラシ)

「わが家のスマホアクション」

ペアレンタルコントロールの導入の仕方を事業者別と機種別に動画で説明しており、親子で視聴しながら学ぶことができます。ペアレンタルコントロール機能(利用時間制限、アプリの制限等)を活用するなどして、親子でしっかり話し合っ、ルールを決めましょう。



機種	OS	機種名	利用状況	利用時間	制限	その他
Android	Android	機種名	利用状況	利用時間	制限	その他
iPhone	iOS	機種名	利用状況	利用時間	制限	その他



わが家のスマホアクション 検索

【担当課】
岡山県教育庁人権教育・生徒指導課
086-226-7589

関連資料のダウンロードや
詳細情報はこちらから →



⑤就学前から高等学校等卒業後の 自立と社会参加へ向けた特別支援教育の充実



社会全体で共生社会の実現を目指しましょう！

「共生社会」とは、性別、年齢、障害等、人それぞれの違いを認め合い、互いに支え合う社会のことです。共生社会の実現のためには、障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育を推進していく必要があります。

発達障害等について学びませんか？

子どもたちは、私たち身近な大人の考え方に大きな影響を受けます。

PTA研修で共生社会や多様性、発達障害等について正しく理解する機会を作りませんか？詳しくは、「市町村の発達障害に係る相談窓口」又は「岡山県教育庁特別支援教育課」までお問い合わせください。

多様性を認める、受け入れる学校へ！



発達障害とは

- 言葉の発達の遅れ
- コミュニケーションの障害
- 対人関係・社会性の障害
- パターン化した行動、こだわり

知的な遅れを伴うこともあります

自閉症

広汎性発達障害

アスペルガー症候群

- 基本的に、言葉の発達の遅れはない
- コミュニケーションの障害
- 対人関係・社会性の障害
- パターン化した行動、興味・関心のかたより
- 不器用（言語発達に比べて）

注意欠陥多動性障害 AD/HD

- 不注意（集中できない）
- 多動・多弁（じっとしてられない）
- 衝動的に行動する（考えるよりも先に動く）

学習障害 LD

- 「読む」、「書く」、「計算する」等の能力が、全体的な知的発達に比べて極端に苦手

【出典】
厚生労働省ホームページ

※自閉症・広汎性発達障害、アスペルガー症候群等は、「自閉スペクトラム症」等と呼ばれることもあります。

合理的配慮の提供について

☆「合理的配慮」とは、障害のある子どもが、他の子どもと平等に「教育を受ける権利」を享有・行使することを確保するために、学校教育において、均衡を失した又は過度の負担にならない範囲で、必要かつ適当な変更・調整のことです。

☆学校で提供された合理的配慮の例

- ・個別学習やクールダウンするためのスペースの確保
- ・対人関係の状態に対する配慮（選択性かん黙や自信喪失などにより人前では話すことが難しい場合など）
- ・個別指導のためのコンピュータ、デジタル教材、小部屋等の確保、ICTを活用した読み書き等のサポート
- ・課題量の調整、口頭による指導だけでなく、板書、メモ等による情報掲示 等

☆支援に関する相談窓口を担う教員として、**全ての学校に「特別支援教育コーディネーター」がいます。**学校で行う支援については、担任の先生以外にも各学校の特別支援教育コーディネーターに相談することもできます。

周囲の関わり方の大切さ

本人の特性

- ・できることと苦手なことの差が大きい
- ・人と違った感じ方、考え方をする

気持ちが伝わり、ほめられ、支えてもらうと…

- ・自己肯定感が高まり、集団の中で、本来の良さが発揮される

気持ちが伝わらず、叱られ、孤立すると…

- ・自己肯定感が下がり、望ましくない行動が生じやすくなる

周囲が、本人や保護者に対して温かいまなざしで応援していただくと好循環が生まれます

学校において、合理的配慮の提供は、義務として法律にも定められています！

個別の教育支援計画等を学校と本人・保護者が連携して作成や見直しを行い、次の学年・進学先へ引き継いでいきましょう！
また、合理的配慮についても記載しましょう！

【担当課】

岡山県教育庁特別支援教育課
086-226-7912

関連資料のダウンロードや
詳細情報はこちらから→



⑥キャリア教育への参加



津山商業高校～津商モール～
地元商店街における地域と連携した
販売実習やワークショップ

子どもたちは、出会いの数だけ、 新しい自分に出会えます

地域の未来を担う子どもたちと地域で活躍する大人が交流できる機会があれば、子どもたちは自分の意志で進路や将来の生き方を選択できるきっかけになるのではないのでしょうか。

多様化する社会において、多くの大人と出会い、様々な職種の仕事を知ることは、子どもたちの人生の道しるべとなります。

PTA活動として、キャリア教育に 参加してみませんか？

県内には、キャリア教育の活動にPTA会員が参加し、社会経験や仕事について、子どもたちに語る場面を積極的に設けている学校もあります。PTAの皆さんには、子どもたちが、社会的・職業的に自立して自分らしい生き方を実現していくために、是非、身近な大人として、こうした取組の充実にご協力いただきたいと思います。

PTAと学校がつながるキャリア教育の効果

- 子どもたちは、地域のことを知ることができ、郷土の愛着につながる。
- 子どもたちは、自分の夢や目標を発見することができ、将来の進路選択につながる。
- 大人は、子どもたちの様子がわかり、学校教育への理解につながる。

学校・家庭・地域・企業等が連携したキャリア教育を推進しています！



倉敷鷺羽高校～SDGsいちななまるしえ～
全国の高校生が企業と連携して
開発した商品を仕入れて販売



水島工業高校～インターンシップ～
労働の尊さや創造の喜びを体得する
地元企業等での職業体験



津山東高校～しののめキッチン～
地元食材を使ったメニューを考案し
地域で開催する出張レストラン



高梁城南高校～ジヨナカフェ～
地域の商業施設での多様な専門性を
生かしたカフェとワークショップの開催



林野高校～みまさか学～
地域をフィールドとした体験型活動と
課題解決型学習(PBL)



県教育委員会～高校生探究フォーラム～
企業や大学等と連携し夢を育む
探究活動の成果発表会

【担当課】

岡山県教育庁高校教育課
086-226-7586

詳細情報や取組事例は
こちらから→



⑦ 人権教育の研修を 充実させるために



◆なぜ人権教育の研修？

「親の背を見て子は育つ」ということわざがあるように、子どもは意識的、無意識的に両親や家族の言動を見ながら育っていきます。そのため、保護者自身が人権や人権問題に対する正しい理解を深め、人権感覚を養うことが大切です。

まずは、研修のテーマを決めましょう！

◆研修のテーマ例（人権課題）

- 女性
- 高齢者
- 同和問題
- ハンセン病問題
- インターネットによる人権侵害 等
- 子ども
- 障害のある人
- 外国人
- 性的マイノリティ

◆学校における研修の具体的なイメージ

すぐにできる人権教育の研修！
人権教育・生徒指導課HPをチェック！

■人権教育講演会

「人権教育講師バンク」において、人権課題ごとに講師を紹介しています。（登録数 約60名）



■人権啓発動画・DVD視聴

無料でDVD、プレーヤー等の貸出しを行っています。【県生涯学習センター】視聴後の感想交流も有効です。



■人権教育ワークショップ

交流活動などの参加体験型の研修。人権問題を自らの課題として捉え、実践的な態度を身に付けることができます。



PTAの人権教育研修会の様子



【担当課】
岡山県教育庁人権教育・生徒指導課
086-226-7612

関連資料のダウンロード
や詳細情報はこちらから





親 育 ち 応 援 学 習 プ ロ グ ラ ム

子育てについて、語り合いながら
学び合いませんか？



←詳しくは岡山県教育庁生涯学習課の
HPで確認してください

これから親になる若い世代の方から現在子育て真っ最中の方、そして孫育て世代の方まで、幅広い方を対象にしたプログラムがあります。(一部紹介)

入学前の不安解消

「自分でできたよ！
うれしいな
～入学までに
応援できること～」

自己肯定感を 高めるには？

「たっぷり愛して、
しっかり認めよう
～子どもの自己肯定感
を育む関わり方～」

親子で一緒に 学ぶこともできる

「大人と子どもと
ケータイ・スマホ」

非認知能力を 伸ばそう！

「がんばった、
がんばっている姿
を大切にしよう！」

進行役(ファシリテーター)になりませんか？

県内各地で子育て支援・家庭教育支援のための講座や
研修会で『ファシリテーター』が活躍しています。

関心がありましたらお気軽にお問合せください。



【お問合せ先】 市町村教育委員会 もしくは

岡山県教育庁 生涯学習課

岡山教育事務所 生涯学習課

津山教育事務所 生涯学習課

086-226-7597

086-221-7776

0868-24-8703